



新型コロナウイルス感染症の 当社業績への影響と緊急対策

2020年5月21日
藤田観光株式会社
(証券コード：9722)

(1)施設の営業状況

①WHG事業

- 緊急事態宣言を受け、14ホテルで営業休止
- 営業継続のホテルでは、医療や警察関係者、さらに陽性者ではない海外からの帰国者や14日間待機を余儀なくされた外国人渡航者等を多数受け入れ
- 5月11日より、順次営業再開予定

②ラグジュアリー&バンケット事業

- 緊急事態宣言を受け、9施設で営業休止
- 3月以降、婚礼・宴会は延期・キャンセルが相次ぐ
- 5月16日より、順次営業再開

③リゾート事業

- ・ 緊急事態宣言を受け、10ホテル・施設で営業休止
- ・ 自粛要請により、3月より客数大幅減
- ・ 6月1日より、順次営業再開予定

④その他事業

- ・ 緊急事態宣言を受け、運営する外部レストラン(4施設)全ての営業を休止
- ・ 6月1日より営業再開予定

1.足元の状況

< 営業を休止した施設一覧 > (5月21日現在)

	施設名	休業期間		再開日・再開予定日
WHG事業部	山形西口ワシントンホテル	4月15日 (金)	～ 5月10日 (日)	5月11日 (月)
	新宿ワシントンホテル 新館 ※本館は営業中	4月10日 (金)	～ 6月30日 (火)	7月1日 (水)
	東京ベイ有明ワシントンホテル	4月13日 (月)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	関西エアポートワシントンホテル	4月19日 (日)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	キャナルシティ・福岡ワシントンホテル	4月15日 (水)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	ホテルグレイスリー銀座	4月13日 (月)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	ホテルグレイスリー新宿	4月10日 (金)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	ホテルグレイスリー浅草	4月11日 (土)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	ホテルグレイスリー大阪なんば	4月12日 (日)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	ホテルグレイスリー京都三条 北館	4月6日 (月)	～ 6月30日 (火)	7月1日 (水)
	ホテルグレイスリー京都三条 南館	5月5日 (火)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	ホテルグレイスリー那覇	4月20日 (月)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	ホテルグレイスリーソウル	4月1日 (水)	～ 6月30日 (火)	7月1日 (水)
	ホテルタビノス浜松町	4月11日 (土)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	ホテルタビノス浅草	6月15日 (月) に予定していた開業を7月15日 (水) に延期		

1.足元の状況

< 営業を休止した施設一覧 > (5月21日現在)

	施設名	休業期間		再開日・再開予定日
L&B事業部	ホテル椿山荘東京 (宿泊施設は5月7日(木)から休業)	4月13日(月)	～ 6月4日(木)	6月5日(金)
	太閤園	4月13日(月)	～ 5月31日(日)	6月1日(月)
	桜苑	4月13日(月)	～ 5月31日(日)	6月1日(月)
	オペラ・ドメーヌ高麗橋	4月13日(月)	～ 5月31日(日)	6月1日(月)
	マリコレ ウェディングリゾート	4月13日(月)	～ 5月15日(金)	5月16日(土)
	鞘ヶ谷ガーデン アグラス	4月13日(月)	～ 5月15日(金)	5月16日(土)
	マリーエイド	4月18日(土)	～ 5月17日(日)	5月18日(月)
	ザ サウスハーバーリゾート	4月18日(土)	～ 5月17日(日)	5月18日(月)
	ルメルシェ元宇品	4月18日(土)	～ 5月17日(日)	5月18日(月)
リゾート事業部	箱根小涌園 天悠	4月10日(金)	～ 5月31日(日)	6月1日(月)
	箱根小涌園ユネッサン (森の湯含む)	4月11日(土)	～ 5月31日(日)	6月1日(月)
	箱根小涌園 美山風林	4月5日(日)	～ 6月30日(火)	7月1日(水)
	伊東小涌園	4月17日(金)	～ 5月31日(日)	6月1日(月)
	下田海中水族館	4月11日(土)	5月31日(日)	6月1日(月)

1.足元の状況

< 営業を休止した施設一覧 > (5月21日現在)

	施設名	休業期間		再開日・再開予定日
リゾート事業部	藤乃煌 富士御殿場	4月20日 (火)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	永平寺 親禅の宿 柏樹関	4月5日 (日)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	Nordisk Village Goto Islands	4月5日 (日)	～ 6月30日 (火)	7月1日 (水)
	ホテルやまなみ	4月20日 (月)	5月31日 (日)	6月1日 (月)
	湯河原温泉ちとせ	4月16日 (木)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	十和田ホテル	今期の営業開始を4月17日 (金) から7月1日 (水) に変更		
	レストランあかしあ亭			
その他事業	和食 浅草 折紙	4月8日 (水)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	紫紺館 椿山荘	4月8日 (水)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	シビックスカイレ스토랑椿山荘	4月11日 (土)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)
	東京大学 伊藤国際学術研究センター内 レストラン	4月8日 (水)	～ 5月31日 (日)	6月1日 (月)

1.足元の状況

(2)業績について

①全社損益

(単位:百万円)

	第1四半期(実績)			第2四半期(予想)		通期(予想)	
	前年	2020年	増減	2/14発表	4/16修正	2/14発表	4/16修正
売上高	15,896	10,634	▲ 5,262	32,000	未定	71,000	未定
営業利益	▲ 653	▲ 4,318	▲ 3,664	▲ 2,300			
経常利益	▲ 769	▲ 4,549	▲ 3,779	▲ 2,300			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲ 595	▲ 6,074	▲ 5,478	▲ 1,600			

○新型コロナウイルス感染症の影響を受け、第1四半期は前年から大幅な減収減益となった。

○事態の収束が見通せないことから、第2四半期及び通期の予想について現時点では「未定」。

(2)業績について

②主要事業所の売上高推移(前年比)

		1月	2月	3月	4月	4月までの営業状況
WHG事業	新宿ワシントンホテル	98.2%	67.8%	24.8%	9.5%	4/10~新館休業
	ホテルグレイスリー新宿	99.0%	54.8%	14.1%	0.7%	4/10~休業
	横浜桜木町ワシントンホテル	83.5%	68.0%	22.9%	11.6%	営業継続
ラグジュアリー& バンケット事業	ホテル椿山荘東京	99.8%	81.7%	35.1%	8.0%	4/13~休業
	太閤園	106.6%	126.1%	49.4%	8.7%	4/13~休業
リゾート事業	箱根小涌園	110.5%	73.5%	50.4%	5.8%	4/10~天悠、4/11~ユネッサン休業

○2月以降、徐々に新型コロナウイルスの影響が表れ、3月以降はどの事業所も大幅な減収となった。(4月以降、営業を休止している施設もあるが、営業中の施設であっても大幅な減収)

2.当社の取り組み

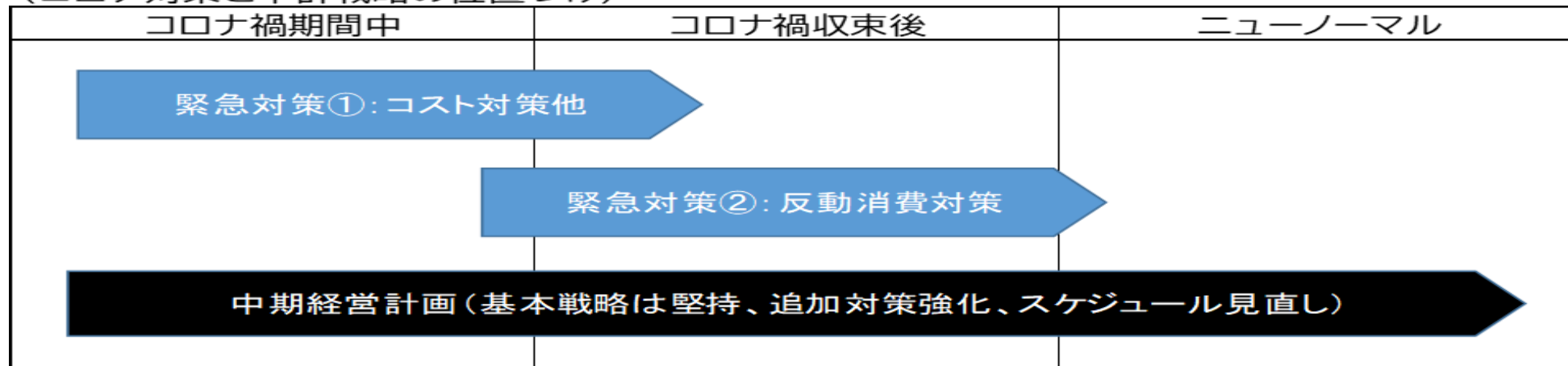
(1)中期経営計画への影響

○新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けているものの、中期経営計画の戦略自体を見直すことはしない(施策やスケジュールについては必要に応じて見直しを実施)。

(各戦略の対応方針(修正))

戦略	対応方針(修正)
①販売・マーケティングのリエンジニアリング	-
②人材開発および生産性の向上	・間接部門スリム化の前倒し実施等
③「椿山荘」ブランド再生による、事業の再建	・東京オリパラ延期への対応
④箱根小涌園再開発	-
⑤宿泊事業の領域拡大	・東京オリパラ延期への対応
⑥SDGsの推進	-
●全体	・投資の見直し

(コロナ対策と中計戦略の位置づけ)



(2)緊急対策

①コスト対策

a)役員報酬の減額

- ・取締役及び執行役員報酬を平均30%減額(4月～12月)

b)賃料減額交渉

- ・賃料の一時的な減額を貸主に対して依頼

c)雇用調整助成金の受給

- ・休業中の施設を中心に従業員の休業(減額なし)を実施、雇用調整助成金の申請を予定

d)投資の見直し

- ・予算内の投資についても再精査を行い、必要に応じて取り止めや実施時期の変更を検討

e)その他コスト

- ・ゼロベースで見直しを行い、徹底的に削減を図る

②手元流動性の確保

○資金の追加借入実施

- ・手元資金を厚くする為、取引金融機関11行から220億円の追加借入を実施

(3)営業対策

①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全衛生を強化

【これまで】

- 社長直轄の「コロナ対策本部」を設置
- 1月下旬より館内の消毒・換気の徹底、お客さまの体調確認など取組みを追加実施

【当面】

- お客さまと従業員双方の安全を強化することを最優先に考え、さらなる3密（密閉・密集・密接）回避強化のため、接触機会の削減、対人距離の保持、密閉空間の開放に努める
- 「コロナ対策本部」を常設の委員会組織化

- 環境衛生について再トレーニングを受けた者を「環境衛生スーパーバイザー」として任命、各施設に9月までに配置を完了
- 新たに「環境衛生方針」を制定

【今後】

- キャッシュレス化の推進や自動チェックインシステムの拡張など最新テクノロジーの導入を検討
- さらに高い衛生基準の確立を目指す

(3)営業対策

②感染症拡大の収束後を見据えた営業強化施策

- ・ 緩やかな回復が期待できるビジネス利用および近郊レジャー需要に備え、販売施策を準備中
- ・ 「GoToキャンペーン」の活用による販売機会を拡大
- ・ 当社グループメンバーズカード会員向けの販促強化
- ・ WHGホテルズにおいては、テレワーク用プランを展開
- ・ ホテル椿山荘東京では、秋より雲海をイメージした庭園のライトアップや音声ガイドを使った庭園ツアーを開始
- ・ リゾート各施設を利用できる共通クーポンの販売
- ・ 事前決済式クーポンを販売
- ・ 比較的早い回復が見込める中国・台湾などアジア市場に対して、旅行代理店への販促活動・WEBマーケティングなど準備中

広報担当部門（お問合せ先）

藤田観光株式会社 企画本部 経営企画・広報部

TEL : 03-5981-7722

<https://www.fujita-kanko.co.jp/ir/index.html>

注意事項：

当資料は、藤田観光グループの業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

また、注記を行っている場合を除き、2020年3月31日現在のデータに基づいて作成しております。

尚、当資料に掲載された予測等は作成時点での当社の判断であり、経営環境の変動により今後変更される可能性がありますのでご了承ください。

当資料の転載はご遠慮ください。